

運動会練習時感染予防について

竜王小R2. 9. 9

<感染予防の基本>

- **練習前・中・後に、健康観察の実施。子どもたちの健康状態に留意をする。**
 - ①健康状態に心配のある児童は見学させ、必要に応じて休養または早退対応を行う。
 - ②早退児童については、甲斐市規定によって症状消失後2日間休養をするか、医療機関を受診し、医師から指示に従う。(出席停止対応：健康チェックカード記載)
- **児童の間隔を十分に確保(できるだけ2m)したうえで、マスクをとり活動を行う。**
 - ① 集合時に、まず間隔をとって集合・整列をする。
 - ② 詰めて待機をしないよう、練習期間から間隔をとって待機する指導を行う。
 - ③ 休憩する時間についても、間隔をとるよう注意をする。
- **授業の前後の手洗い・うがいの徹底。授業後は水での洗顔も良。手指や顔を清潔に保つ。**
 - ① 汗拭きタオルの持参の徹底。※名前の記入など管理には注意を!
 - ② 外水道にも液体石けんを設置。(放課後回収)
- **共有して使用したものは、使用後にアルコール消毒を行う。**
 - 練習期間中、ビブスの使用は最小限にする。
 - 使用後は、職員玄関前ビブス干しにかけ日光消毒またはアルコール消毒を行う。(放課後、ビブス干しは室内へ移動。可能な範囲で養護教諭が洗濯を行う)

<体育館使用時の対応>※多目的室の場合においても、使用時の換気には留意する。

- 使用前には必ず、うがい手洗いをを行う。
- フロアの窓・ドア・2階の窓を全て開ける。必要時、大型扇風機を使用。
- 体育館掃除については、とくに念入りにフローリング掃除を行う。

<指導上の留意点>

- 基本的に互いにマスクなしでの身体的接触は出来る限り避ける。
- フェイスシールドを使用することも可能。※気温が高い場合には、使用注意。
 - 必ず名前の記入を行い、使用後はアルコール消毒。
- 指導にあたっては、マイクやハンドマイク等を有効に活用する。
- 機械類には直接アルコールをかけず、雑巾に吹きかけ、拭き取り式で消毒を行う。

<衛生用品について>

- 職員室大黒板側に、アルコール消毒液スプレーと雑巾のセットを2セット用意。校庭用・体育館用として使用する。(アルコール消毒液の補充と雑巾の交換は養護教諭が行う)
- マスク着脱により、マスクをなくす児童の増加が考えられる。マスクについては数枚予備を持参するよう確認を行う。

※学校の体育の授業におけるマスクの着用については、対策を講じた上でマスクを外させるようにしてください。学校の体育の授業におけるマスクの着用の必要性について(文部科学省5. 21 通知)